

区分：人文・社会科学

授業科目名	社会と歴史（海洋の制度）				学期	曜日	校時	
英語名	Society and History (Marine Institution)							
担当 教官名	片岡千賀之	単位数	2単位	必修 選択	選 択	後期	月曜日	校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>海洋は多面的な利用が行われているが、それぞれについて条約・法律などによって制度化されており、空白地帯ではない。海洋思想、海洋の利用と開発、海洋制度の歴史を概観し、「海の憲法」と呼ばれる国連海洋法条約の内容を検討する。さらに、世界と日本の200カイリ体制の現状にふれる。</p> <p>一方的な講義にならないように、適宜、課題レポートを課し、発表する方式を取り入れながら授業を進める。</p>								
テキスト、教材等								
教科書は用いない。授業計画に沿ったプリント資料を配付する。開講時に参考文献を紹介する。								
対象学生	成績評価の方法				教官研究室			
全学部	定期試験、課題レポート、出席状況							
授 業 計 画								
<p>第 1 回 海洋制度の歴史 第 2 回 海洋制度の概要 第 3 回 海洋の自由 第 4 回 大陸棚制度 第 5 回 島と大陸棚境界確定 第 6 回 深海底の開発と制度 第 7 回 排他的経済水域 第 8 回 水産資源管理の理論 第 9 回 海洋環境の保全 第 10 回 国連海洋法条約 1 第 11 回 国連海洋法条約 2 第 12 回 世界の200カイリ体制 第 13 回 日本の200カイリ体制 第 14 回 定期試験</p>								